

令和2年10月5日

学校長 様
所属チーム責任者 様
保護者 様

京都府バスケットボール協会
ユース育成部部長 神田 薫
ユース育成センターU14 委員長 四方 亮宏

令和2年度 U14DC 活動開始について

仲秋の候、皆様にはますますの御健勝のことと存じます。平素は、本協会の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、今年度のDCは新型コロナウイルス感染防止のため、活動を行っていませんでしたが、国としての動向や京都府バスケットボール協会との調整を繰り返す中、11月から活動を再開することとなりました。

つきましては、前年度とは異なる活動内容を余儀なくされる部分もありますが、下記の内容をご確認いただき、趣旨をご理解いただいた上で、今年度の活動に申し込みいただきますようお願い致します。

記

1 活動について

- ・U15（中学3年生）DCについては、未だ再開の目途が立っておりません。
- ・U13、U14の府と地区カテゴリーの活動を再開します。
- ・詳しくは、ホームページにある「活動要項」をご確認ください。
- ・今年度から参加申し込みと費用の納入はインターネットを使って行います。
詳しくは「10月WEB申し込みについて」をご確認ください。
- ・DC活動に参加するためには、JBA登録が必要です。
- ・練習会、交流会などDCの活動に参加するごとに、HPにある「健康チェック表」を毎回提出してください。
- ・交流会も含め、活動中の保護者の方の開場への入場、参観はご遠慮願います。

2 「新型コロナウイルス感染症」感染防止対策について

本年度のDC活動におきましては、三密を避け、新たな行動様式に基づく感染防止策(飛沫感染や接触感染のリスク回避)に留意しながら実施していきます。

顧問、参加者、保護者の皆様におかれましてはご理解をいただきますとともに、ご家庭での検温や健康観察(風邪症状・倦怠感等がある際には静養)、各自の飲料水の持参、新たな行動様式の日常的な実践等につきまして御協力くださいますようお願いいたします。

なお、具体的な活動内容につきましては、留意すべき事項をまとめ、それぞれの教育委員会や連盟等の指針を参考にしながら指導計画を立てて実施していきます。また、今後の感染状況により段階的緩和の予定を変更することがあります。さらに、感染拡大が予想される際には、急遽練習会を中止することもあり得るので、ホームページをこまめにご確認いただきますようお願い致します。

練習会における留意点

- ①朝の検温時に自覚症状および検温で 37.0 以上ある場合、また、感染が疑われる症状のある生徒は活動に参加できない。
- ②基礎疾患等のある選手は、保護者の同意と責任により、参加を判断する。(自己申告によるものとする)
- ③練習前後は、手洗いうがいを励行する。可能な限り消毒ができるように消毒液を出入り口に準備する。また、練習時以外はマスクの着用を義務付ける。
- ④必要以上に大声を出して活動しない。また、指導者は笛を使用するが、密な状態による使用は控える。
- ⑤指導などにおける集合隊形については、三密を避けるように工夫して指示をおこなう。
- ⑥ボールの共有は制限しない。コンタクト系、対人系の接触を伴うメニューを導入する。練習全体の負荷は 80%程度から始め、京都府内の感染状況をみて無理のない範囲で 100%を目指す。
- ⑦ビブス、ウェアなど使い回しはしない。各会場で飲み物は準備しないので、各自でマイボトルを準備する。さらに、選手同士でボトルの共有および回し飲みはしない。
- ⑧更衣室においては、換気を徹底し三密を避けるように利用する。会場により更衣場所を分散できる場合は、感染防止に向けて工夫した施設使用をおこなう。